

武田文采 おけた
めうらい 戯作者、書家。文政年間江戸生れ、明治十五年十

月二十一日歿（一八六二）。本名勝次郎。別號山雨人、松河瀨。父は勘

亭流中樂の祖と曰れ、（録）自らも能くしり。二世梅素を師の門に入りて筆

耕と業とししが、のち篠野探菊等の許に連じ加はり創作の轉じた。

著書 其大本記白存齋
増補秘山譜
心中大綱稿 □全二冊（明治十二年一月十五日編・錦榮堂）、

□倭洋書積漢美談□全二冊（明治十四年一月錦壽堂）、□冠松上夜草

動・後編□全二冊（明治十四年四月六日編・錦壽堂）等。